



泥んこ遊びだ！



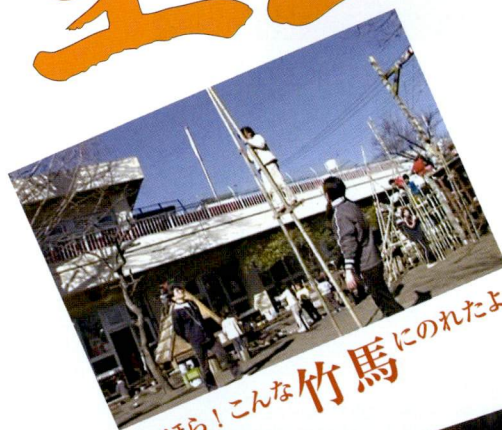
木の葉でおめかし



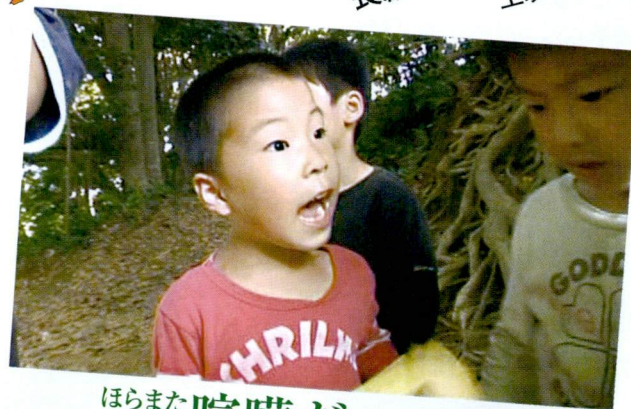
「えーん、痛いよー、あの子がぶったー!!」
「大丈夫?」

子どもたち

長編ドキュメンタリー映画
上映時間 110分



ほら! こんな竹馬にのれたよ!



ほらまた喧嘩だ。 「なんだよおー、僕は
何もしてないよー!!」



「怖いよ〜。」
丸太渡り……。



「私も怖い——!!」
……「頑張って! 頑張って!!」 みんなが励ます。



わーっ!! 里山だー!!



文化庁
AGENCY FOR CULTURAL AFFAIRS

市 街地に残る里山で保育を実践している千葉県木更津市の社会館保育園。

自然の中で子どもたちがどのように成長していくのか、一年半にわたって見つめた。

自然の中で泥んこになって、野生の木の実を味わい、生き物たちと触れ合う。怪我をして大声で泣くこともあれば、感情むき出しの喧嘩も頻繁に起こる。そんな中で子どもたちは、助け合いの心や思いやり、コミュニケーション力を育みながらたくましく成長している。



● ————— 木更津社会館保育園 園長
宮崎栄樹

この30年間の子殺し・親殺し・仲間いじめ・子ども達の自殺の深化多発は、戦後60年間の私たち自身の育児・教育の結果である。その核心を探てみれば、子ども達や青年達の自己像の輪郭の曖昧さに帰着する。ひたすら自己の利益を最大にするように保護養育されて、エゴの肥大過剰、その反転現象としての内部崩壊、さらには自己破壊さえもが珍しくなくなってしまった。

長編記録映画「里山っ子たち」は、子ども達を自然・森・里山の中に解き放つ「森の保育」の素敵さ・不思議さを丁寧に追い、鮮やかに映像化している。森・里山の「森林セラピー効果」につつまれて、笑い、泣き、喧嘩し、助け合う5歳児達の姿をご笑覧あれ。

特に50歳以上の昔の少年少女達が、この映画を心からの「共感と幸せ感」をもって見て頂けることを約束します。そこには、あなたご自身の幼き日々のお姿が、そのままに躍動しているからです。

老人達に元気を、若者達に希望を！

■ 監督からのメッセージ 原村政樹

見て欲しい 感じて欲しい 笑って欲しい 考えて欲しい。
里山っ子たちの 目の輝き 破天荒なエネルギー 優しい心
里山の自然が 現代文明の呪縛から子どもたちを解き放ち
忘れられてしまった人間の野生を取り戻す
まるで 貧しいアジアの街や村で見かけた 粗末な服で 裸足だが
懐深い微笑みを湛え 宝石のような瞳の子どもたちに そっくりだ……
太古の昔から 子どもって こんなだったんだろうな
そんな空想を誘う里山っ子たちは きっと ニッポン原人に違いない……
子どもって 魅力的！
そんなことを伝えたくて わたしはこの映画を創った……



■ スタッフ 製作 村山英世・原村政樹 監督 原村政樹
撮影 岩田まき子・原村政樹・藤江 潔 音声 山谷明彦
編集 四宮鉄男 音楽 徳永由紀子 語り 湯浅真由美

Little Challengers

小さな挑戦者たち

(里山っ子たち②)
94分

森で様々な体験を積んでいる里山っ子たちのもうひとつの顔を追う。スキップ、逆上がり、竹馬など、新しい目標へ次々と挑戦する。何度失敗しても諦めない。悔し涙を流しながらも挑戦。そして、達成した時の喜びの笑顔が美しい。挫折と達成を繰り返しながら強い意志力を育んでいく里山っ子たちの1年間の成長の記録。

株式会社 桜映画社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-20-1 千駄ヶ谷ビル4階
TEL.03-3478-6110 FAX.03-3478-5966 <http://www.sakuraeiga.com>

「里山っ子たち」上映会を開いて
ご覧になりませんか？

この映画を是非とも多くの方々にご覧頂きたく上映会の開き方をまとめた「上映の手引き」と、
16mm フィルム、DVD、VHS 等を用意してお申込をお待ちしています。お気軽に桜映画社までご相談下さい。